

2018年 第8回 国際医療福祉大学学会学術大会プログラム

会期：2018年8月26日（日）会場：東京赤坂キャンパス
 大会長：三浦総一郎 国際医療福祉大学 大学院長
 メインテーマ：「医療福祉の未来への展望」

8:30 9:00	(受付開始)	プログラム	
10:00	9:50-11:30	ポスターセッション 一般演題発表および学内研究費受給者による研究内容報告です。 発表時間:9:50-11:30	<場所:体育館>
12:00	12:00-12:10	開会式 <ご挨拶> 大会長 三浦総一郎 大学院長	<場所:講堂>
	12:10-12:55	特別講演Ⅰ 座長:三浦総一郎 「AI技術の医療福祉分野への応用」 藤江義啓 先生 日本IBM研究開発 東京ソフトウェア&システム開発研究所ワトソンヘルス開発部長	<場所:講堂>
13:00	13:00-13:30	特別講演Ⅱ 座長:赤居正美 先生(国際医療福祉大学大学院副大学院長) 「医療福祉の未来への展望—政策面より」 中村秀一 先生 国際医療福祉大学大学院 副大学院長	<場所:講堂>
	13:30-14:00	特別講演Ⅲ 座長:荒木田美香子 先生(国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科看護学分野責任者) 「医療福祉の未来への展望—看護教育面より」 松谷美和子 先生 国際医療福祉大学 成田看護学部 学部長	
14:00	14:10-15:10	優秀演題の口述発表 座長:工藤祥 先生(国際医療福祉大学九州地区統括責任者 福岡保健医療学部学部長) 1) 「失語症者のevent理解—文の理解・産生を支える認知機能の検討—」 大石斐子 先生 国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科 2) 「地域在住高齢者における加齢に伴う認知機能の変化について」 田代大祐 先生 国際医療福祉大学福岡保健医療学部作業療法学科 3) 「高齢者における活動性低下を予測するバイオマーカーの探索と同定」 沢谷洋平 先生 介護老人保健施設マロエ苑通所リハビリテーション 4) 「アルツハイマー型認知症の超早期診断のためのアミロイドPETの新しい定量評価法の評価」 三輪 健太 先生 国際医療福祉大学放射線・情報科学科 5) 「栃木県北地域における中耳炎発症と感染症流行との関連性に関する研究」 鈴木雅史 先生 国際医療福祉大学薬学部薬学科 6) 「血糖管理困難症例に対するフラッシュグルコースモニタリングシステム(FGM)・フリースタイルリブレ®を用いた糖尿病治療の有用性の検討」 山田佳彦 先生 国際医療福祉大学熱海病院内分泌代謝内科	<場所:講堂>
15:00	15:10-15:30	学術大会優秀演題表彰式 ポスター発表の中から優秀者を選定して表彰します。	<場所:講堂>
16:00	15:30-16:30	招請講演 学内研究費のうちプロジェクト研究費を獲得した先生による講演です。 座長:山崎力 先生(国際医療福祉大学未来研究支援センター長 医学研究科医学専攻社会医学研究分野責任者) 1) 「大田原地区在住高齢者に対する脳画像を使用した大規模介入研究に対する予備調査」 細貝良行 先生 国際医療福祉大学保健医療学部 放射線・情報科学科 教授 2) 「後天的多重障害者(全盲・四肢麻痺)に対する意思疎通ツール「レッツ・チャット」の使用獲得のため多職種連携支援」 葛山加也子 先生 国際医療福祉大学福岡看護学部 講師 3) 「特発性黄斑円孔の疾患感受性遺伝子の同定」 森圭介 先生 国際医療福祉大学医学部眼科学 教授 4) 「ADHD診断・治療 脳機能検査を用いたイノベーション研究成果の報告」 門田行史 先生 国際医療福祉大学病院 教授	<場所:講堂>
	16:30-16:40	学会総会 <学会事務局>	
	16:40-16:45	閉会式 <三浦総一郎大会長 >	
17:00	17:00-18:15	懇親会 同窓会関東支部会との合同の懇親会です。 会費1,000円は当日徴収いたします。	<場所:カフェテリア>